



# 神奈中情報通信



(株)神奈中情報システム TEL:0463-22-8849 FAX:0463-22-8815

■■この「神奈中情報通信」は、私たちと何かのご縁があったかたにのみ、差し上げている通信誌です。■■

## ◆白い氣守(けまもり)をゲットしたい！◆

こんにちは！お世話になっております。神奈中情報システムの大森です。今回は私が担当です。よろしくお願いいたします。

さて、4月1日(日)に埼玉県秩父にあります「三峯(みつみね)神社」に行ってきました。最初、妻から行こうと誘われたときは、

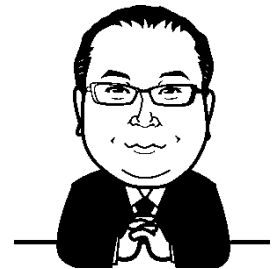
「日曜なのに面倒くさいなあ〜」と思ったのですが、説明を聞いて気が変わりました。

私は知らなかったのですが、妻曰く、ここは関東屈指のパワースポットとして有名で、この神社では毎月1日限定で販売される「白い氣守(けまもり)」というお守りがあるとのこと。その白い氣守というのは、かつて某有名スケート選手である〇田〇央ちゃんの姉が妹のために買って渡し、好成績をおさめたことで有名なお守りで、ミーハーである私は、気がついたときには服を着替え、車に乗り込み、エンジンをかけておりました。これが地獄の入り口だということも知らずに…。

当日、午前10時に家を出て、横浜から高速道路で約2時間、秩父まで来ました。そして、三峯神社まであと20kmというところで、ピタッと止まりました。そうです。白い氣守が欲しくてやってきた人たちによる大大大渋滞です…。

そこからはもう1時間に1~2kmのペース…。暇だった私はスマホで神社のことを調べていたのですが、驚愕の事実が！ツイッターで知ったのですが、なんと、前日の夜から並んでいる人たちが、16時間かけて「今やっと到着！」とのこと…(汗)。「昨日から並んで今到着だと自分たちは…」ちなみに、白い氣守をゲットするには、17時までに整理券を受け取る必要があり、「間に合わないかも」と心配に…。

さらにいろいろ調べると、どうやらその日は、普通の1日ではなかったようです。日曜日であり、大安であり、年度初めであり、春休みであり、前の週にテレビ「有吉反省会」で紹介までされ、普段の数十倍の人が来て、過去最大の混雑となった日でした…(汗)。(2枚目へ→)



(続き→) しまいには、「白い氣守はもう売り切れた」という(嘘)情報が流され、途中で引き返す車も少なくありませんでした。ただ、私は、せつかくここまで来たのだから、ゲットできなくても参拝をして、普通のお守りを買って帰ろうと思いました。

途中、車を乗り捨てて、山道を駆け上がって行く人を何人も見ましたが、私は体が重いので、走って膝を悪くしてもと思い、最後まで車で行く決断をしました。

ようやく三峯神社の駐車場にたどり着いたのが、19時30分。実に、9時間半の運転です。途中、飲み食いもせず、ずっと同じ体勢でいましたので、車を降りるときは、体が完全に硬直していました…。すっかり夜で山の上は吐く息が白くなるほど寒く、しかし、夜になるとは思ってもいなかった私は、まさかの半袖…(涙)。

外灯も半分くらい消えて、とても暗い参道を凍えながら歩き、鳥居の所まで来たときです。袴を履いた神社の人が何か小さな紙を参拝客に配っています。近づいてみると、なんと！ラッキーなことに、それは白い氣守の整理券！どうやら過去最大の混雑だったため、神社の人が取り計らってくれたようでした。

整理券を2人分もらい、そして、無事に夫婦揃って白い氣守をゲット！そのとき、今年はきっと良いことがあるような気を全身に感じました(笑)。帰りはもちろん渋滞無し。2時間半でその日のうちに自宅に戻ることができました。その夜、これで明日から会社などで自慢ができると思うと、嬉しくて嬉しくて、なかなか眠りにつけませんでした(笑)。

## ◆発行者コラム◆

渋滞中、スマホで調べていると、白い氣守を転売している人間がいることを知りました。「とんでもないやつだ、罰が当たればいいのに！」と思った次の瞬間、窓から出していた私の腕に鳥のフンが…。「なんで俺に罰が…」と思いましたが、後から思うと、あれは白い“運”だったのかもしれない(笑)。※全て実話です。大森

■この通信がご不要の方は1枚目をそのままFAXしてくださいませようよろしくお願いたします■

### 【発行元】

株式会社  
神奈中情報システム

バス事業者、旅客・貨物輸送事業者が求めるシステムの構築から運用までをサポート！

株式会社神奈中情報システム

〒254-0811 神奈川県平塚市八重咲町7番35号

TEL: 0463-22-8849 FAX: 0463-22-8815

発行責任者: 神奈中情報システム

